

山脇議員の6月定例会での一般質問



米原市民報

日本共産党米原市会議員
山脇正孝 Tel.52-1093
日本共産党湖北地区議員団
事務局 藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

広がる学校給食無料化の流れ

今回は都合により、第2回定例会での山脇議員の一般質問(2)を掲載します。学校給食費の保護者負担軽減問題を中心に掲載します。議会傍聴記については次号で。

給食無料化近隣市で実施・検討

Q、学校給食費の無償化・軽減など保護者負担軽減の検討について、議論を開始すべき時期にきている。近隣市の取り組みをみると、長

浜市の小学校の学校給食費の無償化からはじまり、高島市でも4月より小中学校の無償化が実施された。彦根市でも新市長が在任中に

小中学校の学校給食費の無償化を行うと述べている。このように、近隣市の学校給食費軽減のベクトルは軽減策、完全無償化の方向である。また、県内の市町の

動向をみても、保育料の無償化をてこに、子どもの医療費無料化をはじめ、県内市町の子育て支援の施策が充実の一途をたどり、米原

市が先陣を切ってきた子育て施策、つまり「滋賀県一子育てのしやすいまち」という看板が色あせつつある

のも事実だろう。市は、こうした動きを念頭におきながら議論を行っていく必要があると思われ

るが、どうか。A、学校給食費保護者負担軽減の方向性についてお答えします。市では学校給食

費について、生活保護法による教育扶助や、経済的な理由により就学が困難な児童生徒の保護

就学援助では不十分

者に対し、就学援助制度により支援を行っています。御質問の学校給食費保護者負担軽減全体の方向性につきましては、引き続き、就学援助制度による支援を行っていきたく考えてます。

Q、平成29年第1回定例会で、市は子育て支援と切り離した答弁がなされた。国や市の支援が強められているとはいうものの、ひとり親家庭もたいへんな思いで子育てをされている。就学援助に該当しない家庭も、

新型コロナ感染症禍のもとで、失業や休業などにより貧困化が進行しつつあり、今までの支援策では対応できなくなっている。また、

長浜養護学校に通う12人の米原市の児童は、全額無料の長浜市の児童とちがって、就学奨励費の額によって無料、半額無償、全額有料と

いった学校給食費の額がちがっており、これも問題だと思われる。今後子育ての

課題として位置づけ直す動きが増していくと思われる。

A、学校給食費を子育て支援策の拡充として検討を始める時期ではないかとの御質問についてお答えします。新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が著しく減少した世帯を対象に、

昨年度に引き続き臨時給付金制度を設け、就学や奨学を保障する取組の補正予算を本定例会に提案させていただいているところです。

議員から、学校給食費を子育て支援の拡充の検討課題と捉えてはどうかとのことですが、子どもの貧困をはじめ、生きづらさを感じている子どもたちへの支援を、優先してまいりたいと考えております。従いまして、現在のところ検討を始める時期ではないと考えて

か。

議員名	会派名	夫婦・親子同氏を維持し、旧姓の通称使用の拡充を求める意見書の提出を求める請願
山脇正孝	無会派(日本共産党)	×
鹿取和幸	新風クラブ	○
後藤英樹	新風クラブ(自民党)	○
磯谷 晃	清風クラブ	×
鏑田 明	清風クラブ	○
田中眞示	清風クラブ	○
矢野邦昭	清風クラブ	○
中川雅史	政策研究会マイバラ	×
西堀 幸	政策研究会マイバラ	×
堀江一三	政策研究会マイバラ	×
山本克巳	政策研究会マイバラ	×
吉田周一郎	政策研究会マイバラ	×
今中力松	創政クラブ	○
北村喜代隆	創政クラブ	○
澤井明美	創政クラブ	○
中川松雄	創政クラブ	○
松宮信幸	創政クラブ	議長
細野正行	無会派(公明党)	×
結果		採択

(左表) 今回賛否が分かれた議案についての採決表

雑感

静岡県熱海市で土石流が発生し、多くの死亡者や行方不明者、また多くの家屋の流出被害が広がっている。建設残土の「盛り土」が崩落し土石流が発生したという。地球温暖化で梅雨時期に線状降水帯に見られる長期にわたる豪雨が常態化している。ふり返って米原市は大丈夫か。伊吹山や霊仙山など多くの山で碎石の採掘や獣害による荒廃が進んでいる。総点検を。